



1

ふゆ わた とり  
冬の渡り鳥

ふゆとり 冬鳥は あき 秋にやって来て 春に去る

わた とり 渡り鳥のことです。

にほん わた ふゆとり 日本に渡ってくる冬鳥には、

「スズガモ」「ユリカモメ」

「オナガガモ」などがいます。

こう し えん は ま し ぜん かん き ょ う み 甲子園浜自然環境センターでも見ることが

できるので、ほかにどんな渡り鳥がきて

いるのか調べてみましょう。



スズガモ



ユリカモメ



オナガガモ

2

## ダイサギ

ダイサギは、ぜんちょう 全長90cmくらいの大型の

サギで、かわ いけ す 川や池に住んでいます。

みず なか ある 水の中をゆっくり歩いたり、じっと待ち

ぶせしたりして、なが なが 長いくちばしを使って、

さかな 魚をつかまえます。

ふゆばね とき め 冬羽の時は、目のまわりからくちばしまで

きいろ 黄色にそまり、なつばね 夏羽では、目のまわりが

みどりいろ 緑色、くちばしは黒くなります。



図参照「小学館の図鑑 NEO 鳥」小学館

3

## カメ

カメはまわ 周りの温度が上下すると、たいおん 体温も

それに合わせて上下する、へんおんどうぶつ 変温動物です。

このため、ふゆ 冬になるとすいちゆう いし した 水中の石の下や、

たいせき 堆積したお ば なか とうみん 落ち葉の中などで冬眠します。

